

1. 措置入院に相当する入院の国際比較

	日本	イギリス (イングランド、ウェールズ)	ドイツ (バイエルン州)	イタリア	アメリカ (NY州)	カナダ (アルバータ州)
措置入院相当の入院の要件 (対象者)	精神障害による自傷他害のおそれ	① 評価のための入院(28日) 1) 精神障害に罹患しており評価のための入院を要する。 2) 自身の健康または安全、もしくは他者の保護のために入院が必要。 ② 治療のための入院(6ヶ月、1年以上は12ヶ月毎に更新) 1) 精神障害に罹患しており入院治療を要する。 2) 精神病質や精神発達不全では、治療で悪化を防止できる。 3) 自身の健康または安全、もしくは他者の保護のために入院治療が必要。 ※医療保護相当の入院を含む	①精神障害により著しく社会の安全又は秩序を害するおそれ ②自己の生命や健康を著しく害するおそれ ③他の代替手段で危機が回避できない	①精神疾患の存在 ②治療必要性 ③患者が治療を拒否 ④強制入院以外の選択肢がない ⑤公的施設に勤務する別の医師の判断も同様	精神障害による自傷他害のおそれ	①精神疾患に罹患 ②心身の相当な悪化または深刻な身体的障害のおそれ ③非同意入院患者として以外の入院が不適当 ※医療保護相当の入院を含む
入院必要性の判断者	精神保健指定医2名	承認精神保健専門職 ¹⁾ または最親近者(Nearest Relative: NR)が申請し、医師2名(うち1名は国家承認を受けた精神科医)が承認	精神科医1名	医師2名	医師1名(精神科医でなくても良い)	医師2名
措置権者	都道府県知事	医師2名(うち1名は国家承認を受けた精神科医)	世話裁判所(簡易裁判所のようなところ)の裁判官	市長	病院管理者(精神科医1名)(15日を超える場合、医師2名、裁判所の承認が必要)	医師2名
退院可能の判断者	精神保健指定医1名	治療責任医(Responsible Clinician: RC)	病院長および地区の役所	精神科病棟長	治療担当チーム	医師1名
措置解除権者	・都道府県知事 ・退院請求時は精神医療審査会の判断に基づき都道府県が退院を決定する。	・治療責任医(RC) ・病院管理者 ・NR ※ただし、RCが自傷他害のおそれありの報告書を出すと無効。 ・退院請求時はMental Health Tribunal ²⁾ の判断による。	世話裁判所の裁判官	精神科病棟長	病院管理者	・医師1名 ・退院請求時はReview panel ⁴⁾ の判断による。

2. 継続通院制度の国際比較

	日本	イギリス (イングランド、ウェールズ)	ドイツ (バイエルン州)	イタリア	アメリカ (NY州)	カナダ (アルバータ州)
継続通院制度	なし	あり(Community Treatment Order; CTO)	なし	なし	あり(conditional release)	あり(CTO)
継続通院開始決定者	—	治療責任医(RC) および承認精神保健専門職	—	—	病院管理者	医師2名(1名は精神科医)
通院が確保できない場合の措置	—	自傷他害のおそれ、またはあらかじめ設定した条件を患者が遵守しない場合、RCは患者を再入院させることができる。	(地域の「危機介入センター」が、医療チームの派遣等を行う)	—	病院管理者は、患者が入院治療を要し、条件付き退院の状態が不相当と判断した場合、患者を再入院させることができる。(ただし、72時間以内に任意入院か非同意入院にならないければ退院となる。)	精神科医1名は、患者がCTOに従っていないと認めた場合、警察に患者を診察のために病院まで連れてくるよう指示を出すことができる。
継続通院期間	—	初回6ヶ月、1年以上は12ヶ月毎にMental Health Tribunalが審査し更新、上限なし	—	—	病院管理者とMental Health Law Service ³⁾ が12ヶ月毎審査、上限なし	6ヶ月毎にReview panelが審査更新、上限なし
継続通院の終了権者	—	・治療責任医(RC) ・終了請求時はMental Health Tribunalの判断による。	—	—	・病院管理者 ・Mental Health Law Serviceの申請時は裁判所の判断による。	・精神科医1名 ・終了請求時はReview panelによる。

- 1) 承認精神保健専門職 Approved Mental Health Professional (AMHP): ソーシャルワーカー、看護師、心理士、作業療法士がなることができる。
- 2) Mental Health Tribunal: 法務省の中にある組織。法律家、医師、精神保健実務経験のある者(主にソーシャルワーカー)からなる。
- 3) Mental Health Law Service: NY州最高裁判所の機関。法律家もしくは法律の教育を受けたソーシャルワーカーからなる。
- 4) Review panel: 法律に定められた州の機関。法律家、精神科医、医師、一般市民からなる。